

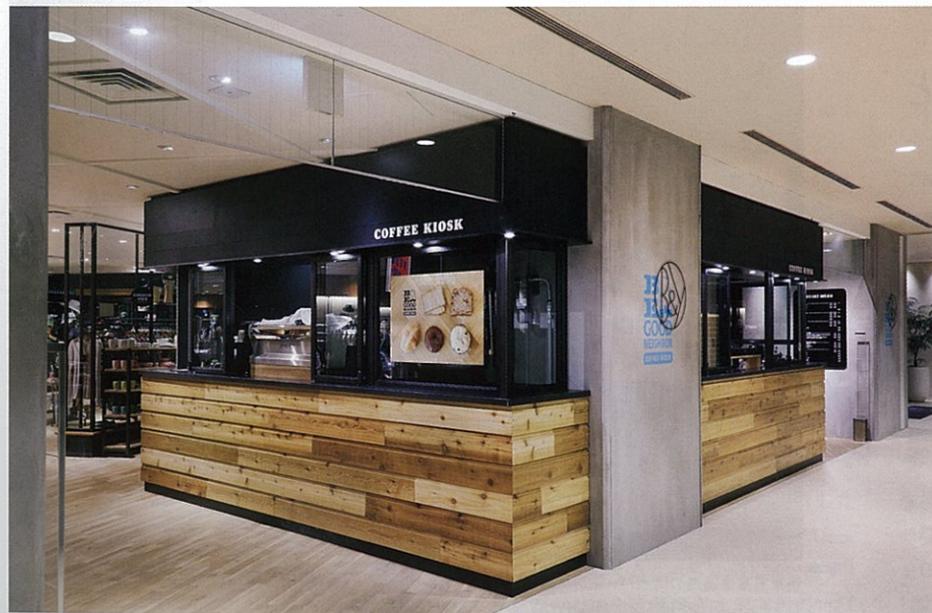
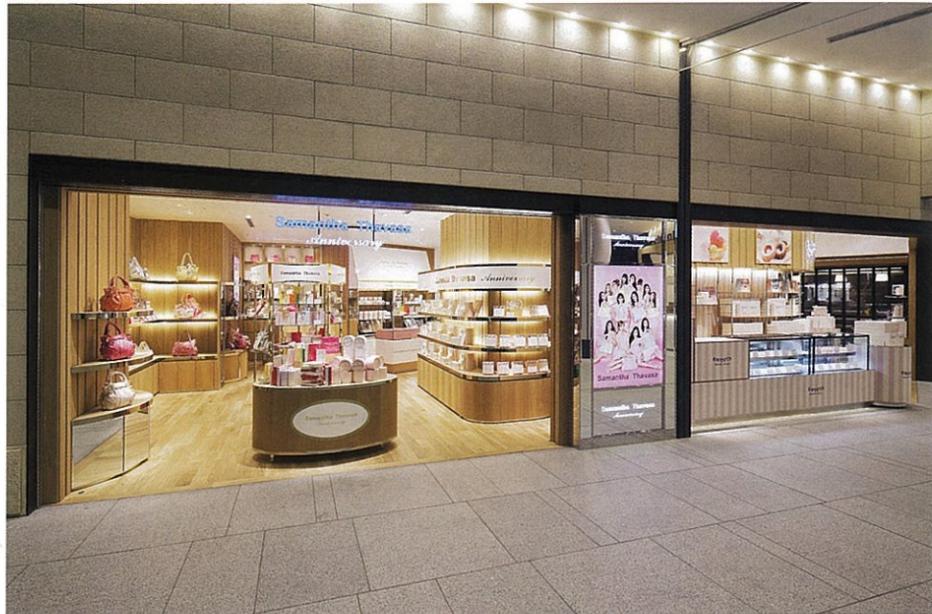
を展開。更に、駅ナカやサービスエリア、空港などへの出店と共に、生活雑貨や飲食など新分野への進出を成長戦略と明言し展開をスタート。今年4月にオープンした新東名高速道路の清水パーキングエリア内の「ザ ハイウェイ ストア ユナイテッドアローズ」には、「ありきたりなりリゾートライフより、日常の中にあるリゾートタイムを」をコンセプトに、湘南・江ノ島にある日本初のフレンチトースト専門店「ロンカフェ」がプロデュースした「ザ ハイウェイ ストア ユナイテッドアローズ ロンカフェ」を併設。また、5月にオープンした「東京スカイツリータウン・ソラマチ」の「ビューティ&ユース ユ

ナイテッドアローズ」に、同店の店舗設計を手掛けたランドスケーププロダクツ運営の「ビー・ア・グッド・ネイバー・コーヒーキiosk」を併設し、テークアウト型のコーヒーやパン、コーヒー豆などを扱う。サマンサタバサジャパンリミテッドも2010年、羽田空港でカフェやスイーツ販売をスタートし、現在では「新千歳空港」や「中部国際空港」、「キャナルシティ博多」、「東京ソラマチ」に展開している。「見て・食べて・贈って楽しめる、お客さまをハッピーにさせるおもてなし感覚のスイーツ」がテーマ。雑誌でもお土産特集が組まれるなど、自分へのご褒美を含めたギ

フト需要は高まっており、日常生活や旅行などを彩る分野に商機を見いだしている。「モノよりコト」の提案が重視され、洋服だけでなくライフスタイル全体をオシャレに楽しみたいというニーズの高まりに、カフェやギフト系スイーツが合致。更には、少子高齢化もあり客数や売り上げが減少の傾向にあるファッションストアにとってカフェは、客層の幅を広げ、新規顧客の獲得の好機にもなる。顧客同士のコミュニティの場づくりや顧客サービスの向上にもつながるカフェの展開は、事業としての魅力もあり、今後ますます活発化することは間違いない。



「東京ソラマチ」(12年7月号)のエントランス付近にオープンした「Samantha Thavasa Anniversary 東京スカイツリータウン・ソラマチ店」(設計: 富川浩史建築設計事務所)では、自社で展開する「サマンサタバサスイーツ」のカフェを設けている(撮影/SHIMIZU KEN)

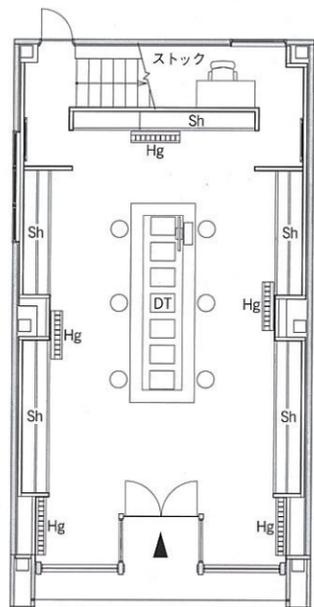


「東京ソラマチ」(12年7月号)の「BEAUTY&YOUTH UNITED ARROWS」につくられたカフェは、設計を手掛けたLandscape Productsが運営する「BE A GOOD NEIGHBOR COFFEE KIOSK」(撮影/井原悠一)





店内に設けられた可動式のスライドパネルには、商品がディスプレイされる



PLAN 1 : 150



## 最高のマテリアル

ナチュラルな素材で、加工は極限まで抑えたいと「m0851 (エム・ゼロ・エイト・ファイブ・ワン)」の本国デザイナーから強い要望があった。これは、月日が経つに連れて独特の雰囲気を出したためだという。

例えば鞆では、使い方などが影響して、月日を重ねるごとにその人独自のオリジナルバックが作られていく。

同社では、最高の商品に誇りを持っているため、店舗にも最高の素材を使いたいと考えており、そのナチュラルカラーは商品の美しさをより一層引き立てる。また、その土地に合った味のある店舗デザインが大切にされている。ここでは、派手目が好まれる大阪なので大きなポスターを使った。銀座店は黒を基調にし

アターっぽい雰囲気をつくったが、大阪は大きな窓からの光を利用して全体的に白いイメージでドラマチックかつ大胆な構成としている。大阪店のチャレンジの一つに、無垢のマテリアルを使用し、ミニマルデザインかつ無加工といった条件下で、どれだけダイナミックなファサードを演出できるかということがあった。素材の他に、店内の特徴として2種類のスライドパネルが挙げられる。一方はミラー、もう一方はフックが付いたスタイルだ。ミラーパネルは、商品を合わせる時にお客様がミラーに近付くのではなく、ミラーが動く仕掛け。フック付きのスライドパネルは、シーズンごとに商品を変えられるようになっており、ともに機能的なデザイン。今後も店舗の特徴として、これらのパネルは使われていく予定だ。

(久保美穂/GARDE USP)

## 「m0851 大阪・南船場店」データ

所在地：大阪府大阪市中央区南船場4丁目13-10  
 工事種別：内外装 部分改装  
 床面積：65.82㎡  
 工期：2012年4月2日～23日

## 営業内容

開店：2012年4月28日  
 営業時間：午前11時～午後8時  
 定休日：なし  
 電話：(06)6281-8381  
 経営者：榊ラビース  
 従業員：3人  
 客単価：4万円  
 主な取り扱い商品と価格帯：バッグ3万～12万 小物類5000～3万 ストール1万5000～4万 コート(非ウール)6万～8万 レザージャケット10万～12万

## 主な仕上げ材料

サイン：SUS黒皮風メラミン焼き付け塗装  
 床：モルタル金ゴテ下地防塵クリア塗装  
 壁・天井：LGS組みPB下地AEP  
 家具・什器：杉無垢材+スチール黒皮仕上げ

250mm角の米杉無垢材を脚としたディスプレイテーブルをエントランス側から見る